

## 子どもの心の発達を学ぶ

2018年度は、児童期、及び思春期青年期の人たちの心の発達について、精神分析の知見から考え、学ぶことに加えて、発達心理学からも学んでいきます。精神分析理論、及び発達心理学で得られた知見を私たちが学ぶことは、児童期、及び思春期青年期の人たちの心の発達を多角的な観点から理解することに役立ち、彼らとの関わりや心理療法をより豊かなものにしてくれるでしょう。

精神分析的な心理療法がご専門の平井正三先生には児童期、そして飛谷渉先生には思春期青年期の心の発達について、先生方の精神分析的な心理療法のご経験を通して得られた現代的な知見を中心にご講義いただきます。発達心理学がご専門の遠藤利彦先生には、乳幼児の発達心理学の知、及び最新の知見、そして先生の幅広いご経験を通して見えてくる乳幼児や親子関係についてご講義いただきます。各回、木部則雄先生、福本修先生、生地新先生にご討論いただくことによって学びを深めていきます。

【対象】子どもや思春期青年期の心理療法に携っている臨床家、近接領域の専門家、大学院生

【日程と講師】（敬称略）

第1回目：2018年5月20日（日）13時～17時

テーマ：児童期のころ

講師：平井正三（御池心理療法センター/NPO法人子どもの心理療法支援会）

討論者：木部則雄（こども・思春期メンタルクリニック/白百合女子大学）

司会：脇谷順子（ファミリーメンタルクリニックまつたに/NPO法人子どもの心理療法支援会）

第2回目：2018年7月8日（日）13時～17時

テーマ：思春期青年期のころ

講師：飛谷渉（大阪市立大学保健センター）

討論者：福本修（代官山心理・分析オフィス/長谷川病院/きしろメンタルクリニック）

司会：脇谷順子

第3回目：2018年10月21日（日）13時～16時（\*終了時間が異なります。）

テーマ：乳幼児期のころ

講師：遠藤利彦（東京大学）

討論者：生地新（北里大学大学院医療系研究科）

司会者：脇谷順子

\*第1回目と第2回目は、前半は講義、後半は事例検討、第3回目は講義と討論・質疑応答の予定です。

【受講料】16000円（全3回分）

【定員】40名

【会場】TKP市谷カンファレンスセンタ

